

# 平成27年度 北九州市立木屋瀬小学校

## 1 木屋瀬小学校教育目標



### 自ら考え 心豊かで たくましい子どもの育成

(自ら考える子ども)	(心豊かな子ども)	(たくましい子ども)
① まじめに勉強する子ども ・先生や友達の話をよく聞く。 ・学び方を身につけている。 ・朝自習を、きちんとする。 ・家庭でも学習する。 ② 学習の準備ができる子ども ・忘れ物をしない。 ・チームがなると席に着く。 ・次の学習の準備をして待つ。 ③ 言葉を大切にし、言葉を交わし合う子ども ・相手にわかるように伝える。 ・筋道立てて考えたり、想像したりした事を言葉で話す。 ・考えを出し合い高め合う。	① 言葉遣いに気をつける子ども ・「ありがとう」と「ごめんなさい」が言える。 ・人のいやがることを言わない。 ・友達の名前を呼び捨てしない。 ② 思いやりのある子ども ・決りを守り自分勝手にしない。 ・こまっている人を助ける。 ③ 一日を気持ちよくスタートさせる子ども ・挨拶をきちんとする。 ・静かに朝自習に取り組む。 ④ 環境美化に努める子ども ・整理、整頓をきちんとする。 ・花作りに取り組む。	① よりよい生活や人間関係を築こうとする子ども ・学級目標、学校目標に向けて頑張る。 ② 体力作りに取り組む子ども ・好き嫌いせずしっかり食べる。 ・外で元気に遊ぶ。 ③ すすんではたらく子ども (係活動、委員会、清掃) ・黙ってまじめにする。 ・きちんと後片付けができる。 ④ 自分の身は自分で守る子ども ・登下校時は、通学路を通る。 ・不審者から自分の身を守る。 ⑤ 最後まで頑張る子ども

## 2 本年度経営の重点

### (1) 確かな学力の向上に努める。

- ① 学習ルール(授業5則)を身につけさせる。
  - 時間を守って行動しよう
  - 礼を大切にしよう
  - 身の回りを整え、自主的に学習準備をしよう
  - 姿勢を正そう
  - 授業は目で聴こう
- ② 朝自習やチャレンジタイムを有効に使い、子どもの計算力や漢字力を高める。
- ③ 算数科の学習は、全学級2人体制できめ細かな指導を行う。(チームティーチング)
- ④ 家庭学習に取り組む児童の育成。
  - 『家庭学習の手引き』を活用する。
  - 自学ノートに取り組む。
  - ひまわり学習塾の開催

### (2) よりよい生活や人間関係を築こうとする子どもの育成に努める。

- ① 言葉遣いに気をつける子どもの育成。
  - 「ありがとう」と「ごめんなさい」が言える。
  - 人のいやがることを言わない。
  - 友達の名前を呼び捨てにしない。
- ② 進んで挨拶する子どもの育成。(木屋瀬中学校区の目標～ あいさつ日本一 )
- ③ いじめ、いじわる、いやがらせをしない子どもの育成。
- ④ 特別な支援を要する児童の指導は組織的に行う。



### (3) 清潔で美しい学校にするために

- ① 心の和む教育環境作りに努める。
  - 黙ってまじめに掃除をする。(掃除の達人になろう!) 教師も一緒に掃除をする。
  - ゴミのない学校。行き届いた後片づけ。整理整頓。
  - 花いっぱい学校。(子どもたちによる栽培活動)